

期九十第 卷三第

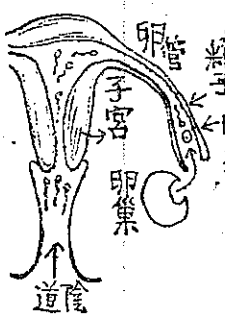
豉豆

-10-

卵細胞產生於卵巢中，每月僅有一個成熟，成熟後進入輸卵管中，若此時沒有與精子遇合就經子宮陰道排出體外。若成熟卵在輸卵管中時，有一精子頭部穿入卵細胞內，這兩個生殖細胞原形質的溶和，就是一個新生命的開始了！

兩性細胞的活
動与受精部位

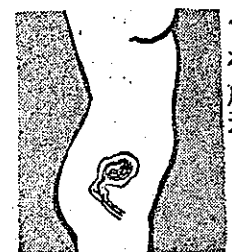
兩性細胞的活
動与受精部位



六個月時，胎兒已經長得很完全了。

開，然兒母體的營養和胎兒的排泄都由臍帶孔道出入，胎兒行寄生生活，正如我們體內的十二指腸蟲及蛔蟲等寄生蟲營養寄生生活一般。

羊膜是兩層薄膜，由胎盤邊緣發出，一層靠近子宮內壁，一層緊緊的包住胎兒。兩層羊膜圍成羊膜腔，內中充滿羊水。這羊水袋子使胎兒各部發



受精後是爲胚胎進入
胎兒六星期時，
尚未成形。

正常分
婉期預計爲
最後月經第
一日起算二
百八十天，
因產婦生活
方式，活動
情形的不同
而有差別，

分娩或子宮中發育自然力排出體外的現象，生產是生殖過程中最後的一個階段，而那一雲間却又像是人生的開始。



育不受周圍組織的阻碍，調節溫度，更有一些營養和排泄作用。羊水可滑潤產道，減少生產困難。



分婉期近，胎兒的
部位降下去。

胎兒發育成熟，自然脫離母體而生活。

卵自受精之日
分婉約需二百八十日

母體吸取的，所以母親妊娠期中飲食能影響母子身體的健康，在此期中母親應多注意攝生方法，並常常請醫生檢查身體以免發生意外。請參看本報第一卷第十、第十一期之孕婦生活及第二卷第十九期孕婦與營養兩篇。

臍帶是一根白色搓扭的帶子，有三根血管，爲輸送血液的機構，普通直經有半英寸，長廿四英寸。嬰兒產出後，應注意使其脫開而不纏着嬰兒。

因爲胎兒營養是從



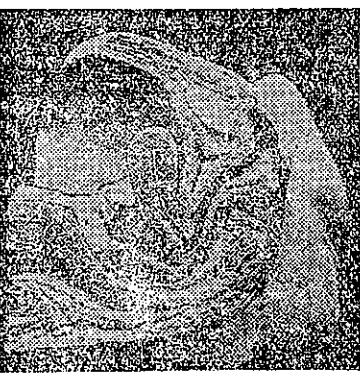
。狀形的道壺合配來動轉部肩，時世出孩嬰（二）

不過前後總不會超過一兩星期的（產期預計請參看第三卷第七期我的孩子那天生？一篇）。

正常分娩 共分三期

一、第一期係陣痛開始，子宮口全部張開時期。至此期胎兒下降，起初陣痛輕微而間歇較長，以後逐漸陣痛加強而時間縮短，縮收宮子，始開分娩（一）道產入進，翻轉的一之分四作頭的孩子

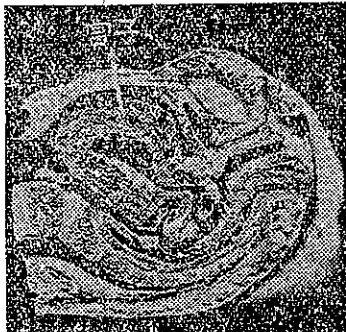
初陣痛輕微而間歇較長，以後逐漸陣痛加強而時間縮短，縮收宮子，始開分娩（一）道產入進，翻轉的一之分四作頭的孩子



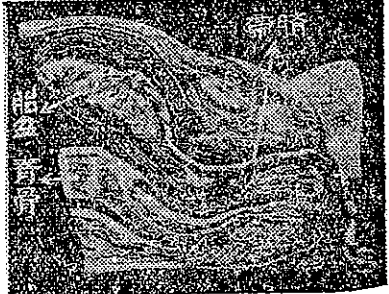
來原復候宮子，期星六後產生（五）
。位地與狀形的

分三期
第一期爲
，子宮口
時期。至
下降，起
較長，
強同時間
縮短，
有微量出
血，待破
羊水後子
宮口全部
開張。早

出，
三、第三期爲後產期
，胎兒產出後，陣痛一時
停止，十五分鐘後子宮再
收縮而感陣痛，是爲後產
期陣痛，此時因爲胎盤與
子宮剝離而有流血現象，
後產期多量出血，影響產
婦生命安全，所以後產期
應注意產婦是否流血過多
以上說是生產的生理
現象，致于怎樣護理產婦
、胎兒、嬰兒各方面的種
種問題以後再談。



。弛緩而大脹宮子，後產生剛（四）



• 出而之隨盤胎帶臍，後世出孩嬰（三）

今期は別紙の「豊年畫報」で、
蝸蟲についての寫眞説明がある
ので、それを参照しながら、この
文をお読みください。

農村に多い蛔蟲

農村に居る人なら、大抵の人は蛔蟲を見て知つてゐるでせう。これは臺灣の農家で、は、他の東洋諸國と同じく、多量の人糞尿を肥料として使用しているため、その中に寄生している蛔蟲の卵が、傳播して人體に入りこむからである。だから、農村では、少くとも學童の半數以上は蛔蟲が寄生してゐると思つてよいでせう。蟲が出て來た経験など無いと云ふ人もあるでせうが、實際には、これ等の大部分が、人は體內で蛔蟲が育つて、知らぬ間に出てゐる事が多いのです。

輕視されている
 蠅の害

△ 多種多様です。に多く症状が現れず、蟲が
出で、初めてびつくりする
事がありません。また、蟲は
肛門からばかりでなく、口
から出る事もあります。
△ 蛔蟲の症状の中では、腹
痛が最も多いのですが、
普通の腹痛から、胃痙攣
(イケイレン)の様な激し
いものまで、いろいろあり
ます。
△ 身體がだるく、食欲が落
ちる事があり、その反對に
、却つて食欲の良くなる事
もあります。嘔吐・吐氣・
下痢をする事もあります。
△ 鼻の孔が乾いて、不機嫌
になり、神経過敏になりま
す。
△ 右下腹の痛む「蟲様突起
炎」と同じ様な症状になる
事があり、また黄疽を起す
こともあります。
蛔蟲の危険なのは、右の
様に違つて他の病氣と誤診
される場合が多い事です。

如何にも不合理です。蛔蟲を農村より追出せれば、仕事
の能率が上がり、今よりもつ
と明朗な農村になれると思ひ
ます。

蛔蟲の發生

蛔蟲の卵は、大便に混じ
て體外に出るものですから、
蛔蟲を防ぐ根本的な方法は、
糞尿の處置と云ふ問題にな
ります。

歐米では、便所は水洗式
で、肥料も大部分が化學肥料
であるため、蛔蟲の發生は東
洋の諸國より比較にならない
程少いとされています。臺灣
で蛔蟲の多い原因は、都市、
農村の便所が、全て採取式（
畫報の圖六）で、これから汲
取れた糞尿は直ちに肥溜め
（畫報圖七）に運ばれて、肥料
として使用されるからです。
蛔蟲の卵は糞尿に混入し
て、作物に施されるので、野
菜には蛔蟲の卵がたくさん附
着しているのは勿論で、この



然し、ここに特に注意したい事は、蛔蟲の寄生は余りに農村では普遍的で、また重病にならないので、治療をせずに、そのまま放任され、輕視されがちなる事です。例へば、蛔蟲によつて、腹痛になつても、一時的のもので、暫くすると自然に回復する事が多いので、藥を吞むことを忘れ、度重なると遂には腹痛になつても、自然に治るまで待つと云ふ悪い習慣がついてしまします。然し、輕症の蛔蟲でも長く續くと、子供の發育を阻害し、大人でも食欲不振、元氣が無くなつたりして仕事の能率が落ちます。そして、蛔蟲は一人二人でなく、農村の大部分の子供に寄生しているのですから、全體から見るとその害は實に大きいと云くませう。拜拜には浪費したり、豚には驅蟲劑を吞ませるのに、自分の子供が蛔蟲で腹痛になつても、治療をしないの

豫防と治療法

豫防 食事前、用便後、外出後、お料理をする時など、手を洗うこと。赤チャンは手なめる癖があるから、特に注意すること。

治療法 野菜の根や葉、特に株元には蟲卵がついていますが、よく洗つた後、煮て食用にする。蛔蟲の卵は熱に非常に弱く、攝氏五〇度では四十五秒間で死にます。

治療法 驅蟲劑を使用します。藥量は少すぎると効果が無く、多すぎると中毒しますから、醫者に相談してから服用した方が安全です。驅蟲劑にも色々ありますが、サン・トニン劑でしたら、一日量を一回に用ひて服用する方法の二回に分けて服用する方法があります。

用にして、卵は充分に養つてから、食料にしなければなりません。然し、蠅蟲の傳播の原因は、野菜から口に入るよりも、蠅蟲の卵が風に吹き飛ばされてゐる方が大きいとされてゐます。農業的に云へば、糞尿を施す時は、大體、作物の根を本や側に施されます。従つて、蠅卵は野菜の莖葉よりも、そこで育くは、畑の地上に落ち、そこを發育し、畑が乾く、卵は風によつて方々に吹き飛ばされてます（畫報圖八）。風に乘つて卵は到る所に旅行しますから、農村の生活は蠅蟲の卵に取り圍まれた生活と云つてもよい位です。或る日本の學者が、農家の墓所やタタミのゴミを集めて、顯微鏡で見てもいた、蠅蟲の卵の多いに驚いたとの事です。この様に農村の到る所に散在する蠅卵は、食物食器について口に入り、手指をなめたり、紙幣を數へる時に口中に入りませう（畫報圖八）。殊に子供は手指をなめたり、不潔なものを口に入れる事が多いので、蠅蟲の卵が口中に入る機會も多くなるわけですね。

蠅蟲を完全に撲滅するために、肥料は全部化學肥料にし、便所を改良するのが一番よい方法ですが、これは臺灣では